

# 忘己利他

題字 忘己利他 揮毫 愛南町中浦小教頭 吉田 健一 解説は3面



発行所  
(公財)愛媛県教育会  
〒790-8545  
松山市祝谷町1丁目5-33  
エスポワール愛媛文教会館内  
電話 (089)945-8644  
FAX (089)945-1459  
E-mail info@ehime-kyouikukai.jp

- (2) 学校紹介 吉田中学校
- (3) 地区教育会だより(西予)
- (4) 特集 本とわたし
- (5) 九十九歳・八十歳慶祝者
- (6) いじめSTOP
- (7) 愛顔の子ども会議を開催して
- (8) ふるさとスケッチ

## 己の無知、無力を知る



(株)愛媛ジャーナル代表取締役

加藤 邦彦

恩師は覚えておられようが、決して出来のよい子どもではなかった。

人に倍して勉学に励んだ記憶もないが、本だけはよく読んだ。中学時代から詩や小説等の創作にのめり込み、授業中の詩作がばれて、往復びんたを食らったこともある。西条高校では文芸同好会を立ち上げ、部費がないので、商店街から広告を集めて印刷代を賄い、ミニ雑誌を発刊した。そんな私だったが、大学を卒業すると、高校時代からの志望通りに新聞記者となり、順風満帆に見える社会人生活が始まった。しかし、「閑屋人生」は長くは続かなかった。

ペンを振った新聞が廃刊となり、失業者の仲間入りである。その後、当時の上司と創業、現在の月刊誌を発刊するようになったが、「ゼロからの出発」は容易ではなかった。

新聞記者時代は、名刺を出せば首長や企業経営者など、誰でも取材に応じ、丁寧に対応してくれた。愚かな私は、それが自分の「力」と過信して傲慢に振舞っていたが、それはとんでもない勘違い。世間に通用する新聞社の「代紋」を失ってはじめて、「己の無知、無力を思い知らされた。」

とはいえ、ここで立ち止まるわけにはいかない。新しい「代紋」を自ら築かなければ

「負け犬人生」に転落である。小さな雑誌社が一目置かれ、社会的な信用、評価を得るには、まず自身がそれにふさわしい「代紋」になるしかない。心底そう思ってから二十数年、まがりなりにも吹けば飛ぶような会社は存続し、多くの方々を支えられながら、今日に至っている。

何か特別なことをしてきたわけではないが、それが知識であれ人であれ、「知ること」、「学ぶこと」に徹し、無知で無力な己を高めることに妥協はしなかった。思えば勉強をさぼってきた少年期のツケが回ったのかもしれない。だが、幾つになっても、好奇心と知識欲を失わない人生は面白い。いささか脳も硬化を始めていようが、楽しいからこそ「人生の学生」が続けられるのだろう。

### 一略 歴一 (かとう・くにひこ)

昭和56年、日刊新愛媛入社。県警や松山市、県庁などを担当する新聞記者として約6年間活動。同紙廃刊後の昭和62年4月、(株)愛媛ジャーナルを設立し、地元政治・経済情報中心の月刊雑誌を創刊する。以来、26年余にわたって発刊を続ける一方、様々な書籍の出版、各種イベントの企画運営等を手掛ける。平成20年1月から代表取締役。砥部焼観光大使等の委嘱も。

### 響 びょう 聞 ぎょう

今年の夏、長野を旅する機会があり念願だった「無言館」を訪れることができた。「無言館」は、上田市の郊外の小高い丘の上にあり、画家を夢見ながらも、志半ばで太平洋戦争に出征し、戦場に散っていった画学生の作品(遺作)や遺品などを展示している「戦没画学生慰霊美術館」である▼画家で美術学校の仲間を戦争で失った野見山曉治氏と館主の窪島誠一郎氏とが二年間、全国各地の遺族のもとを探し訪ね、彼らの作品(遺作)を集めたのである。平成九年五月に「無言館」は全国に類を見ない美術館として開館した▼展示されている一枚一枚の絵は、「生きていて好きな絵をたくさん描いていたかった」「家族と共に楽しいひと時を過ごしたかった」そう語りかけてくるようで胸が熱くなった▼「戦争がなかったら、この若い画学生たちは、尊い命を落とすことなく、それぞれ素晴らしい絵の才能を伸ばし、人の心を揺さぶるような作品を数多く残してきたのに」という思いでいっぱいになった。

ひとこと

スポーツ林業  
(森林環境の整備)



愛媛県中学校長会  
小副会長  
國政 保徳

今年日本各地で局地的大雨「ゲリラ豪雨」が度々発生し甚大な被害を引き起こした。「ゲリラ豪雨」が増える原因として、地球温暖化が影響していると言われている。温暖化を防ぐためには、温室効果ガスを減らす必要がある。京都議定書では、森林による二酸化炭素の吸収が温室効果ガスの排出削減量として認められている。ただし、森林の適切な整備・管理が成されていない。近年、日本ではコストや担い手不足などの理由で手入れが行き届かず、放置された森林が多くなってきた。今、趣味を聞かれたときは「スポーツ林業」と答えている。林家の方に怒られるかも

しれないが、林業の仕事のごく一部をスポーツ感覚で行う。十七年程前、県主催の森林・林業教育指導者セミナーに参加した。それ以来枝打ちや間伐など山の手入れにはまっている。まず、林業という言葉の響きや作業の出立ちが好きだ。が、何よりも、枝打ちや間伐を進めていくと、暗く空気がよどんだ森林の中に太陽光が射し、風が吹き抜ける様子がとても気持ちよく癒やされる。体を動かすことにより普段の運動不足も解消される。枝打ちや間伐等適切な手入れが成されている森林は林内が明るい。林床には植物が育ち生命力にあふれている。木々は、幹が太く枝葉がしっかりとしており二酸化炭素をたっぷり吸収する。他にも、水源涵養、土壌流出防止、生物の多様性の保全などの恩恵をもたらし、私たちの生活を守ってくれる。スポーツ林業という小さな行動が、多少なりとも森林の環境を整備することに役立っていると自己満足している。(今治市立別宮小学校長)

学校紹介

No.142

宇和島市立吉田中学校

子どもたちの活躍が地域の宝に

吉田町は、南予の中心地宇和島市の北部に位置し、宇和海に面した人口約一万人の町です。基幹産業は柑橘類の栽培や魚類の養殖などで、特にみかんの栽培は常に全国上位を占めています。しかし、近年は農業、漁業の不振、価格の下落もあり、後継者が地元を離れていく傾向が強くなってきました。また高齢者層の増加も重なり、農業、漁業離れも一層激しくなって寂しさを感じています。

に、「駅伝の町吉田」と隆盛を誇っていた頃を思い出し、また、中学生の頑張りと明るい話題に対して、地域の皆さんからたくさん温かい祝福をいただくなど、町を挙げて喜んでいただきました。本校は町に一つの中学校で、保護者・地域の温かい支援や協力を受けて生徒の健全育成を図ってきました。地域の子どもの宝、地域を元気にする大きな力です。

平成二年、本校は第十回愛媛中学駅伝競走大会男子の部で三度目の頂点に輝きました。「駅伝の町吉田」、かつては町中がそんな雰囲気になり、朝晩には若者からお年寄りまでが、それぞれの体力に応じてジョギングやウォーキングをする姿が見られました。また、マラソン大会や駅伝大会も地域ごとに開かれ、選手を応援するたくさん地域住民で賑わっていました。小さな町から全国大会で活躍する選手、有名な実業団に所属し、日の丸を付けて走る選手が多数出るなど、町を明るく、元気にする話題で盛り上がることもありました。

駅伝優勝の余波と地域からの期待を感じながら、生徒一人一人の頑張る姿勢に変化が表れてきたような気がしています。「県駅伝二連覇」生徒と町の願いです。「文武両道」を根底に、本校の教育目標「はつらつとして、心豊かで、たくましく誠実に努力する生徒の育成」に向かって努力しています。生徒たちの活躍は地域の宝、これからも町に明るい話題と元気を伝えられるような学校を目指します。

近年、町民の急激な減少にともない、本校の生徒数も激減の中、昨年十一月に行われた、愛媛中学駅伝競走大会で、男子チームが二十二年振りに優勝。山口県で行われた全国大会に出場することができました。平成十二・十三年に女子チームが県大会で二連覇して全国大会に出場以来の快挙



(教頭 牛川 頼明)

題字に寄せて

忘己利他



愛南町中浦小頭 教 吉田 健一

平安時代の僧、最澄の『山家学生式』にある言葉です。近所の書道教室の先生は、自分がしんどい時も生徒の上達や喜びを一番に考えられる方でした。「お子さんといっしょにやられませんか。」と笑顔に導かれ、始めた四十の手習い。先生が亡くなられるまでの五年間、書に向かう姿勢や筆遣い、呼吸を肌で感じながら学ばせていただきました。

教師、公務員、社会人としての在り方を考えるとき、自分を忘れ人のために尽くされた先生の姿を思い出します。私も、人の笑顔のために、苦手なことや難しいことにも「喜んで。」と前向きに取り組み人でありたいと思います。

地区教育会 だより

西予教育会

西予教育会

だより



西予教育会 会長 芝 昭彦

私たち西予教育会は現職、退職、賛助会員総勢七五四名で構成され、五町が合併し西予市となった九年前にこの姿となりました。広域ですので主な活動は旧五町(五支部)単位で行い、いくつかの行事を市全体で行っています。現職・退職会員の交流の場である「教育を語る会」は全支部で開催しています。内容は講演、スポーツ、懇親会と各支部が工夫しています。退職会員の健康保持、交流を目的として宇和支部退職女性会員を中心に、毎週水曜日、レクバレーを行っています。和気あいあいと汗を流す楽しい活動です。同じくレクバレーは野村支部「NBC(野村ボケないク



宇和レクバレー

ラブ)もあり、会員以外も一緒にあって火・金曜日の午前中に活動しています。西予市でも小学校統合が来年より実施され、三瓶町内四小学校が一校となります。二六校の小学校は最終的には九校になる予定です。それに伴い現職・賛助会員は一五〇名は減少すると思われます。退職者中心になりがちな活動を現職会員まで広げることが課題となっています。現在も各所で行われている読み聞かせや登下校見守り隊など個人単位の学校支援活動を組織として取り組めればと思っています。

ローカルトピックス

生涯学習の拠点

新居浜市には「新居浜市高齢者生きがい創造学園」という「学校」があります。ちようど四十年前、本市の広瀬公園東隣りに、大阪府和泉市の桃山学院大学の短期大学が設置され、「桃短」の略称で、親しまれてきました。そして短大閉学後の平成四年、その施設に「新居浜市高齢者生きがい創造学苑(後に学園と改名)」が十五講座で開設され、翌年からサークル活動が始まりました。講座は

学校の「授業」、サークルは「部活動」にあたります。このような施設は、広島県に「福山市老人大学」があると聞きますが、愛媛県ではあまり聞いたことがありません。学園では、毎年約二千人が活動しており、その成果は、学園祭で発表されます。講座で学び、サークル活動に生き生きと取り組んでいる学園生を見ると、「ここは、本当に生涯学習の拠点だな。」と思います。

文教月報編集協力委員 三浦 孝信 新居浜教育会



学校生協

サポート共済保険について

学校生協組合員の万一の場合、ご家族を長期間にわたり経済的にサポートする保険制度です。

毎年10月に保険会社が各学校を訪問し、ご説明いたします。

お問い合わせは 愛媛県学校生活協同組合連合会 電話 (089-925-0555) または 郡市学校生活協同組合

# 特集 本とわたし

## お気に入りの一冊を



大洲市教育会  
OB  
井上美和子

退職して十年、昨年度より司書教諭支援非常勤講師という立場で、大洲北中学校の図書室に一日四時間常勤している。昼休みの二十五分間が、図書の貸し出し時間である。毎日、一番に訪れるのは、

「先生、おすすめの本は何ですか？」  
と、返す本を胸に目をキラキラさせて訪ねる二年生の子ども、どの本もしつかりと読んで感想を聞かせてくれる。自分のお気に入りの作家もできた。

今年の一年生は、小学校時代の読書体験が充実しており活字の多い本を抵抗なく借り

## 私と推理小説



愛媛大学教育学部  
附属特別支援  
教諭  
土居 克好

文学部を卒業したものの二十年余りが過ぎ、文学とはかけ離れた生活を日々送っている。

私の読書は、基本的に何でも気ままに読むスタイルである。まず、本屋に行き、帯や作品紹介文を参考にしながら読む本を決める。そして、作品の中に登場する魅力的な人物とストーリーにどっぷりはまるのである。

子どもたちに願うのは、「本と出会う喜び」を感じとってほしい、ということだ。本の嫌いな子に、是非お気に入りの一冊と出会ってほしいと声をかける。本の世界で自由に翼をはためかせ飛び回ってほしい。想像する心が思いやりの心を育むと信じるから。



私は、学生時代から純文学よりも推理小説が好きであった。島田荘司、大沢在昌、東野圭吾などの作品を時間の許す限り、むさぼるように読んだ。その中でも次の個性的な人物が印象に残っている。具体的には、東野圭吾の「ガリレオ」シリーズの湯川学、「新参者」や「麒麟の翼」に登場する加賀恭一郎である。東野作品は、最近ドラマ化、映画化されることも多く、湯川役

を福山雅治、加賀役を阿部寛が演じている。特に加賀の人となりに魅力を感じている。彼の真実を突き止めるまで徹底的に捜査をする姿勢や関わった人への温かい眼差しに引き込まれてしまうのである。きつと自分にはないものに憧れているのではないかと思っている。

本の世界では、実際に体験できないことをストーリーの中で疑似体験できたり、自分の願いを思うがまま主人公に投影したりできる。それが、私の読書の楽しみであり最大の醍醐味である。

## 最近目覚めた私の読書法



小玉新市  
山頭教  
渡部 光治

私は、二年前から、電車通勤にしました。最初、車内では、ぼうつとしていましたが、そのうち、ふと、「この時間が何となくもったいないなあ」と思うようになりました。幸いにも、始発電車で通勤で

すので、毎回座ることができません。二〇分程度の時間ですが、読書にはちょうどいい時間のように感じられました。

また、数多い書物の中からよい本と巡り会うために、私は、新聞等で「数十万部突破」という本が目がよくうになりました。多くの読者が感銘を受けた本に私自身も同じような気持ちになりたいと思ったからです。

そこで手にしたのは、阿川佐和子氏の「聞く力」でした。成功や失敗談から、多くのコミュニケーション術を学ぶことができました。

次は、稲盛和夫氏の「生き方」という本でした。大企業を創業した著者が、企業経営から学んだ人生哲学は、説得力のある内容でした。

この二人の書物は、自らの経験から生まれた考えであるだけに、読書が生み出す大きな力を感じました。

忙しくて時間がないという前に、読書の時間をどう生み出すかによってこれからの読書人生は変わると思います。今後の私の人生において、これからも少しでも心の栄養





# 平成25年度 いじめSTOP 愛顔の子ども会議を開催して

愛媛県教育委員会人権教育課  
酒井 学



八月二十日に東予、二十一日に中予、二十二日に南予において、県内中学校の各校代表生徒二五〇名が集い、県全体では初めての試みとして、生徒自らがいじめ問題を考える会議を開催した。

実践校による発表をはじめ、シンポジウム、愛媛大学教育学部の太田教授によるソーシャルスキルを高めるエクササイズやディスカッションを行い、参加生徒、保護者及び教育関係者にとって、有意義な時間を共有することができた。

私は、シンポジウムのコーディネーターをさせていたのだが、県内全域の一四人のパネリスト生徒と、いじめ問題について意見を深め合えるなど、貴重な体験をすることができた。

どの生徒も、心を開く準備ができており、真剣に本音を

ぶつけてくれたことに感動するとともに、日頃の先生方の生徒に寄り添う指導や先輩方が築いてこられた愛媛の教育の魅力を改めて感じることができた。

また、会場の多くの生徒から「人権」という言葉がよく聞かれたことが印象的であり、このことは、愛媛の人権・同和教育が浸透し、生徒の人としての生き方を考える基盤となつていいることを確認することができた。

この会議で学んだことを各市町や各学校へ持ち帰り、いじめ撲滅のリーダーとして推進していくとともに、中学生から愛媛県民全体へ、広くいじめ撲滅のメッセージを発信していくことを期待している。

【シンポジウム】  
パネリストの意見から一部紹介する。

## Q いじめの発見について

「いじめは、先生に分らないようにするので、気付かにくいのではないかと」「身近な先生は、いじめの雰囲気を感じている」「親に心配をかけたくないという気持ちから、親には言わないので、発見しにくい」

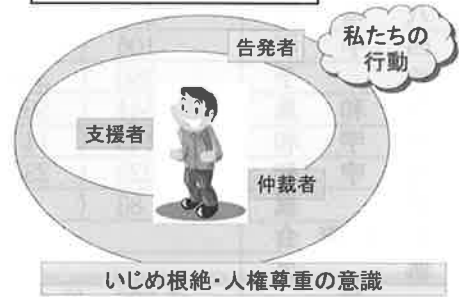


## Q いじめの解決について

「いじめがエスカレートする前に、早く気付いた友達や、加害者や先生に言うべき」「先生に話すと、いじめがひどくなる可能性がある」「アンケートに本当のことは書かない人が多い」「ねじれた人間関係を元に戻せるのは先生ではないか」



## いじめSTOPのイメージ



## Q いじめの構造について

「傍観者や観衆も加害者と同じである」「傍観者・観衆の中には、いじめをやめてほしいと思っている人が必ずいる」「自分が人権劇を演じてみて、傍観者にならない気持ちが強くなる」「私が被害者に寄り添う最初の人になる」

フロアにいた生徒たちも、裏表の色が違ううちわを挙げて意思表示を行い、パネリストと一緒にテーマについて真剣に考えるなど、いじめSTOPのイメージの深まりが感じられた。その他、ネット上のいじめについてもパネリストが意見を述べた。

## 【愛媛大学教授による演習】

初対面の人と仲よくなるためのエクササイズの後、グループでいじめについてディスカッションを行った。「いじめが起きる原因」や「いじめを防ぐために、すべきこと」について、他校の仲間と活発な意見交換がなされた。

## 【実践発表協力校】

新居浜市立泉川中学校、今治市立朝倉中学校、松山市立東中学校、愛媛大学教育学部附属中学校、大洲市立大洲北中学校、松野町立松野中学校

この会議の詳細については、「えひめ愛顔の子ども新聞」として、11月に県内の中学校に配付する予定である。

天満神社本殿

No.360

天満神社本殿



四国中央教育会 OB 藤田 大典

藤田 大典

四国中央市の北小小学校の校区にある天満神社は学問の神菅原道真公が祭神として祀られています。神社の本殿は市の文化財に指定されています。元禄十一年に建立され現在まで当初の様式や形状は原型で保全されています。建築様式は三間社流れ入母屋造り



です。屋根は唐破風を設けその重厚と壮麗さに圧倒されます。軒の反りを美しく見せる為屋根を支える斗拱(組物)化粧垂木の細工に繊細な配慮がなされ、神社建築としては県下で珍重され鑑賞の価値があると高く評価されています。

ご冥福をお祈りします

高須賀 茂様	濱田 月子様	三好 優様	土居 義次様	中辻 洋様	沼口 洋征様	三谷 真一様	井伊 弘様	白方 英彰様
100歳	81歳	79歳	84歳	74歳	69歳	54歳	86歳	87歳
東温市田窪二六二	宇和島市夏目町一〇一〇	松山市桑原二五二	西予市宇和町西山田八〇	越智郡上島町弓削下弓削六三	新居浜市西原町三四八	西条市玉津六九	宇和島市野川甲二三七・二三	松山市久万ノ台八七九
25.8.31	25.8.26	25.8.23	25.8.20	25.8.11	25.8.8	25.8.7	25.8.6	25.7.20

地区教育会会員数

平成25年7月31日現在

( )内は平成24年8月2日の人数

地区教育会	現職会員	退職会員	賛助会員	計
四国中央	493 ( 499)	337 ( 344)	48 ( 48)	878 ( 891)
新居浜	600 ( 614)	433 ( 455)	44 ( 44)	1,077 ( 1,113)
西条	308 ( 308)	190 ( 193)	7 ( 10)	505 ( 511)
東予・周桑	340 ( 348)	245 ( 250)	22 ( 22)	607 ( 620)
今治・越智	947 ( 965)	586 ( 626)	54 ( 54)	1,587 ( 1,645)
松山市	2,205 (2,211)	1,036 (1,086)	27 ( 25)	3,268 ( 3,322)
東温市	198 ( 195)	115 ( 111)	8 ( 9)	321 ( 315)
伊予	503 ( 511)	264 ( 273)	120 (124)	887 ( 908)
上浮穴	103 ( 103)	70 ( 69)	15 ( 12)	188 ( 184)
大洲市	372 ( 387)	286 ( 311)	15 ( 14)	673 ( 712)
内子	161 ( 169)	78 ( 85)	15 ( 15)	254 ( 269)
八幡浜	306 ( 319)	212 ( 217)	26 ( 27)	544 ( 563)
西宇和	106 ( 111)	52 ( 53)	2 ( 2)	160 ( 166)
西予	350 ( 351)	304 ( 321)	95 ( 92)	749 ( 764)
宇和島	544 ( 560)	312 ( 325)	113 (131)	969 ( 1,016)
北宇和	143 ( 143)	106 ( 113)	36 ( 36)	285 ( 292)
南宇和	223 ( 233)	151 ( 166)	63 ( 68)	437 ( 467)
附属	83 ( 84)		9 ( 10)	92 ( 94)
県教育会			120 (122)	120 ( 122)
県外		6 ( 6)		6 ( 6)
計	7,985 (8,111)	4,783 (5,004)	839 (865)	13,607 (13,980)

教職員共済生協の 終身共済なら、【月払型】

月掛金 21,600円で (35歳・女性の場合の掛金です)

死亡・高度障害保障 1000万円！ 60歳時の解約金 約679万円

\* 掛金のお支払いは60歳まで。掛金はご契約時のまま変わりません。

万一の保障と退職後の生活資金の両方が準備できる共済です！

資料請求は電話またはインターネットにて、お気軽にご連絡ください。

教職員共済生活協同組合 愛媛県事業所

〒790-8545 松山市祝谷町1-5-33 11F 9-1愛媛文教会館3F

TEL 089-998-2141 http://www.kyousyokuin.or.jp/

愛媛マラソン

2014.2.9開催

参加される教職員の方に Tシャツを進呈しています。

詳しくは下記までお問い合わせください。

共済 (提携保険事業)



公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛媛支部

〒790-8545 愛媛県松山市祝谷町1-5-33 エスワール愛媛文教会館内 TEL(089)932-8358 FAX(089)932-8357